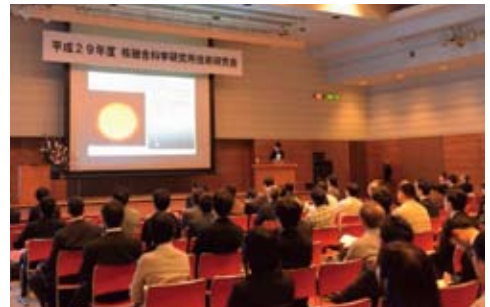


### 平成29年度核融合科学研究所技術研究会を開催

平成30年3月1日・2日の両日、多治見市産業文化センターにおいて、平成29年度核融合科学研究所技術研究会を開催しました。全国の大学、高等専門学校及び大学共同利用機関等36機関から約170名の技術職員の参加がありました。

本研究会は、大学及び研究機関の技術職員が日常業務で携わっている実験装置の維持管理から開発改良にわたる広範囲な技術活動について発表する研究会です。発表内容も通常の学会とは異なり、日常業務で生まれた創意工夫、苦労話、失敗談も重視して、技術職員の交流と技術の向上を図ることを目的としています。本研究会は昭和50年に分子科学研究所で始まり、平成8年度からは大学主催による分散型の技術研究会と、実験・実習分科会などを加えた総合技術研究会とを年1回ずつ交互に開催しています。参加機関及び参加者は年々増加しており、今回は核融合科学研究所主催としては7回目の開催となります。

開会式、長壁LHD計画実験統括主幹による特別講演、三宅計測技術課長(当時)による代表講演に続いて、各セッションが実施されました。セッションは工作技術、装置技術、計測・制御技術、極低温技術、情報・ネットワーク技術の5分野で構成され、口頭発表39件、ポスター発表32件の発表が行われました。各分野の発表では、研究・教育支援のための装置システムや特殊機器の設計・製作、日常的な業務の改善、実験・研究装置の保守点検状況やその分析、安全衛生に関わることに至るまで、それぞれの技術職員が取り組む課題についてそれぞれの立場で発表がなされ、有意義な情報交換の場となりました。



長壁実験統括主幹による講演の様子

### 最終講義が行われました

平成30年3月31日をもって退職された廣岡慶彦先生の最終講義が、平成30年3月20日に核融合科学研究所で行われました。「Livin' life as a minority... Has it been good or bad?」と題された講義には、研究者や大学院生らが多数集まり、最後まで熱心に聞き入っていました。



最終講義の様子

### 平成30年度総研大夏の体験入学のご案内

総合研究大学院大学(総研大)物理科学研究科核融合科学専攻では、大学院への進学を検討されている方々にプラズマ理工学及び核融合工学に関連した最先端の研究現場を体験していただくことを目的として、平成30年8月20日から24日にかけて夏の体験入学を開催します。核融合プラズマの閉じ込め・加熱・計測に関わる実験及び理論的研究、プラズマ・シミュレーション研究、核融合炉設計・応用研究のための工学的研究等、10課題を超える幅広い分野から興味のある課題を選択し、教員や総研大在学生の指導に沿って、少人数グループによる5日間の合宿形式で、核融合研究の最前線を体験していただきます。夏の体験入学の詳細は、核融合科学専攻ホームページ(<http://soken.nifs.ac.jp/>)をご覧ください。



昨年度の夏の体験入学の様子



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS

No.241

2018年4,5月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6

TEL : 0572-58-2222(代) FAX : 0572-58-2601

URL : <http://www.nifs.ac.jp/>

E-mail : [nifs-news@nifs.ac.jp](mailto:nifs-news@nifs.ac.jp)

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される  
方へ

本紙に掲載された著作物を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F

TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究所へご連絡ください。